

## コムシスグループの事業とSDGs

コムシスグループは、経営理念の中で「豊かな生活を支える社会基盤づくり」で国と地域に貢献することを掲げています。事業を通じ、通信を支える一方で、再生可能エネルギーの普及や、社員の働きやすい環境整備や働きがいの向上に努めています。

本ページでは、コムシスグループの主な事業内容や社会貢献活動を、SDGs(持続可能な開発目標)\*のゴールに当てはめ、整理しました。

\* SDGs：2015年9月に国連サミットで採択された2030年までの国際目標で、世界のさまざまな社会課題を17のゴール・169のターゲットとして特定しているものです。



関連するSDGs	コムシスグループの事業・取り組み	参照ページ
	ワークスタイルイノベーション	P.09
	労働安全衛生マネジメントシステム	P.31
	労働災害・事故撲滅に向けた取り組み	P.31
	安全衛生教育の実施	P.33
	多様な人材の積極的な活用	P.43
	ワークライフバランスの推進	P.44
	研修プログラムの充実	P.47
	技術・知識の向上に向けた取り組み	P.48
	公正な人事評価	P.46
	再生可能エネルギー事業	P.21
	太陽光発電システム導入の取り組み	P.39
	気候変動への対応	P.41
	オフィスその他における取り組み	P.41
	資源の有効活用に関する取り組み	P.42
	環境保護と生物多様性の維持に向けた取り組み	P.42
	九州北部復興に向けて	P.51
	社会インフラへの貢献	P.52
	災害復旧	P.52

